

科目名称	患者の心理	学年学期	単位数	時間数
		1 学年前期		15
担当教員	鶴見 明徳	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (臨床心理士) <input type="checkbox"/> 無	

## 【1】 授業概要

心理学的アプローチによって患者の心理を理解することを目的とする。

## 【2】 学習目標

1. ストレスの理解とその根拠について、経過別や対象別にみた患者やその家族の心理についての知識を習得する。

## 【3】 ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

## 【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	患者の心理を学ぶにあたって	講義と演習
2	ストレスの理解	講義と演習
3	患者の心理の理解	講義
4	聴くことについて	講義と演習
5	心理アセスメントと心理療法	講義と演習
6	経過別に見た患者の心理	講義
7	ライフサイクルから見た患者の心理 治療を受ける患者の心理 治療の場から見た患者の心理	講義
8	試験(45分間)	

## 【5】 評価方法

1. 筆記試験と出席、授業における態度

## 【6】 教科書

中原 るり子 他著「看護学入門 4 患者の心理」メヂカルフレンド社 2021 年

## 【7】 参考書

参考書は指定しない。資料配布予定

## 【8】 受講生へのメッセージ

科目名称	患者の心理	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期		4
担当教員	鶴見 明徳	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( 臨床心理士 ) <input type="checkbox"/> 無	

## 【1】 授業概要

心理学的アプローチによって患者の心理を理解することを目的とする。

## 【2】 学習目標

1. 面接法や心理検査法について演習をまじえて実施する。
2. 患者の心理アセスメントについて役立てることができる。

## 【3】 ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

## 【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	面接法について振り返り、聞き上手になる	講義・演習
2	心理検査法から、自分の心理、患者の心理を理解する	講義・演習

## 【5】 評価方法

## 【6】 教科書

教科書は指定しない。

## 【7】 参考書

必要な資料を適宜配布します。

## 【8】 受講生へのメッセージ

科目名称	患者の心理	学年学期	単位数	時間数
		2 学年後期		4
担当教員	鶴見 明徳	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有（臨床心理士） <input type="checkbox"/> 無	

## 【1】 授業概要

准看護師資格試験に向けて、「患者の心理」を復習する。

## 【2】 学習目標

1. 患者の心理に関する知識を復習し確実に身につける。

## 【3】 ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

## 【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	資格試験頻出テーマを中心に「患者の心理」のまとめ	講義
2	練習問題	講義

## 【5】 評価方法

## 【6】 教科書

長田久雄 他著 「新看護学4 専門基礎[4] 患者の心理」 医学書院 2020 年

## 【7】 参考書

必要な資料を適宜配布します。

## 【8】 受講生へのメッセージ

科目名称	患者の心理	学年学期	単位数	時間数
		2 学年後期		12
担当教員	田中 美恵子	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有（看護師） <input type="checkbox"/> 無	

## 【1】 授業概要

准看護師資格試験に向けて、「看護と法律」を復習する。

## 【2】 学習目標

1. 看護と法律に関する知識を復習し確実に身につける。

## 【3】 ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

## 【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	資格試験頻出テーマを中心に「患者の心理」のまとめ	講義
2	練習問題	講義
3	練習問題	講義
4	練習問題	講義
5	練習問題	講義
6	練習問題	講義

## 【5】 評価方法

## 【6】 教科書

長田久雄 他著 「新看護学4 専門基礎[4] 患者の心理」 医学書院 2020年

## 【7】 参考書

必要な資料を適宜配布します。

## 【8】 受講生へのメッセージ